

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

# 労福協だより

2025 秋号

だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

静岡県労福協 HP



労福協だよりを  
閲覧できます

【特集】こくみん共済coop

静岡推進本部組合員代表者会議

【特集】静岡県生協連総会

【特集】ロッキー奨学金授与式

【特集】勤信協創立60周年

【特集】2025年度対県要請

退福協・グリーン友の会  
地区活動報告

労働金庫からのお知らせ

こくみん共済coopからのお知らせ

ALWF福祉基金セミナー開催案内

フードバンク夏季フードドライブ

SDGsアクション

ユニオントラベルからのお知らせ

運動継承「不易流行」

地域・地区労福協活動紹介

NPO団体活動紹介

各地区労福協イベントの案内

地区労福協事務局長の  
リレートーク No.58  
(志太地区労福協)

人物登場



## 静岡県労働者共済生活協同組合 第70回 通常総代会 こくみん共済 coop 静岡推進本部 第8回 組合員代表者会議 開催報告



静岡労済第70回通常総代会が7月30日、静岡市葵区のホテルアソシア静岡において、総代定数138名のうち、席総代116名・書面議決15名のもと開催されました。議長団に地区運営委員会総代の藤下竜也氏と三枝利之氏が選出され、議案審議が行われ、全ての議案について原案通り満場一致で承認がされました。

また、こくみん共済 coop 静岡推進本部第8回 組合員代表者会議においても、付議事項は提案

通り満場一致で承認がされました。

総代会の冒頭、鈴木本部長より、日頃の労済運動への謝意を述べた後、「『南海トラフ巨大地震』の被害想定をふまえ、当会のBCP(事業継続計画)を整理」、「静岡推進本部として、新規契約の件数・口数ともに二年連続で目標達成」、「新しいたすけあいの“創造”と“実践”で高めるCX(組合員体験)」の視点より、御礼と概況報告ならびに、中経2022-25の最終年度にむけた、「公式アプリ」を活用したセット共済の更新手続きをはじめとした組合員の利便性を高めつつ、損害調査業務の抜本改革による良質なサービスの提供に努めるとともに、活動の原点である、関係者の皆さまをはじめとする「人と人とのつながり」を基盤とし、静岡推進本部における「新しいたすけあい」の創造と、理念である「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現に向けて、「たすけあいの輪の拡大」への引き続きのご理解、ご協力をお願いする旨の挨拶がされました。

また、今年度は理事・監事の任期満了に伴う改選についても提案され、鈴木本部長を含む12名が退任となり、2025年度の役員体制が確認され、寺岡本部長が選任されました。

### 2025年度 静岡推進本部 推進活動計画・事業計画<基本的な考え方> 【テーマ:新しいたすけあいの“創造”と“実践”で高めるCX(組合員体験)】

- (1)事業推進活動を通じたCXの創造・実践
- (2)お役立ち発想と共創活動にデジタル技術を取り入れた「新しいたすけあい」の創造・実践
- (3)重点共済の推進
- (4)福祉事業団体・労働団体との連携

2025年度 静岡県労働者共済生活協同組合・こくみん共済 coop 静岡推進本部 役員名簿

（敬称略）

役職名	氏名	所属団体	選挙区	備考
静岡労済 理 事 長	推進本部 本 部 長	寺岡 康彰	日立ジョンソンコントロールズ空調労働組合	員 外
専務理事 事務局長	鳥居 三恭	静岡労済		新任
理 事 代表委員	三輪 健二	自動車総連静岡地協	全県区(県労福協)	新任
理 事 代表委員	杉本 敏彦	電機連合静岡地協	全県区(県労福協)	新任
理 事 代表委員	加藤 保	静岡県私鉄	全県区(県労福協)	
理 事 代表委員	中村 孝之	紙バ適合東海地本	全県区(県労福協)	
理 事 代表委員	山口 節子	中部エリア地域共済会	全県区(地域組合員)	
理 事 代表委員	太田 賢司	西部エリア地域共済会	全県区(地域組合員)	新任
理 事 代表委員	齋藤 勝人	伊豆急行労働組合	地 域(伊豆地域労福協)	新任
理 事 代表委員	野寺 高雪	東芝テック労働組合伊豆支部	地 域(沼津地域労福協)	
理 事 代表委員	山田 三保	富士通労働組合本社・テクノロジーグループ沼津ブロック	地 域(沼津地域労福協)	
理 事 代表委員	杉本 和亮	アルテミラ製缶労働組合富士小山支部	地 域(沼津地域労福協)	
理 事 代表委員	石川 豊子	日本キヤリア労働組合	地 域(富士地域労福協)	
理 事 代表委員	福井 亮太	富士フィルム労働組合静岡支部	地 域(富士地域労福協)	新任
理 事 代表委員	平野 智大	鈴与職員労働組合	地 域(静岡地域労福協)	新任
理 事 代表委員	山田 裕一	ジャストライン労働組合	地 域(静岡地域労福協)	
理 事 代表委員	塚本 政樹	三菱電機労働組合静岡支部	地 域(静岡地域労福協)	
理 事 代表委員	渡邊 高延	村上開明堂労働組合	地 域(志太櫻原地域労福協)	新任
理 事 代表委員	前川 考司	全矢崎労働組合島田支部	地 域(志太櫻原地域労福協)	
理 事 代表委員	菅 仁	全矢崎労働組合大東支部	地 域(東遠地域労福協)	
理 事 代表委員	小澤 孝至	NSKワーナー労働組合	地 域(中遠地域労福協)	
理 事 代表委員	齋藤 裕光	ヤマハ発動機労働組合	地 域(中遠地域労福協)	新任
理 事 代表委員	白井 晴行	スズキ労働組合	地 域(西遠地域労福協)	新任
理 事 代表委員	市川 貴経	本田技研労働組合浜松支部	地 域(西遠地域労福協)	新任
理 事 代表委員	高林 真宏	エンシュウ労働組合	地 域(西遠地域労福協)	
理 事 代表委員	對馬 主樹	トヨタバッテリー労働組合	地 域(西遠地域労福協)	
監 事 代表委員	篠原 正剛	J A M静岡	全県区(県労福協)	
監 事 代表委員	柴田 武志	浜松ホトニクス労働組合	全県区(地域労福協)	
監 事 代表委員	勝又 秀史	東部エリア地域共済会	全県区(地域組合員)	新任



鈴木本部長



寺岡本部長

## 静岡県生活協同組合連合会

## 静岡県生協連 第60回通常総会を開催

6月27日、第60回通常総会をALWFロッキーセンターで開催しました。総会には、9会員生協から49名の代議員が参加しました。

来賓として静岡県くらし・環境部県民生活局県民生活課の白鳥直子課長、静岡県議会ふじのくに県民クラブの四本康久代表、静岡県労働者福祉協議会の中西清文理事長にご挨拶をいただきました。

議案提案後の討議では、パルシステム静岡から若者応援基金と食糧支援、ユーコープからは平和の取り組みについて報告がありました。すべての議案が全会一致で可決され、2024年度の活動報告や決算、2025年度の活動方針と予算などが承認されました。

また、特別アピールとして「2025年わたしたちの平和宣言」が採択されました。

今年度のスローガン「行政や諸団体とのネットワークを強化し、会員生協とともに県民の平和でよりよいくらいにつながる取り組みをすすめます。」のもと、今後も平和で安心して暮らせる地域社会の実現に向けて、会員生協の活動を支援していきます。



## ナガサキ 平和の旅2025



被爆80年の節目となる今年は「ナガサキ平和の旅2025」を7月25日～27日の2泊3日で開催し、会員生協の組合員23名が参加しました。

1日目は被爆者・池田松義さんの講話を聞きました。池田さんは7歳の時被爆し家族全員を失うという辛く悲しい経験をされています。「家族と安心して暮らせる当たり前の毎日こそが平和」というメッセージは、参加者の心に深く響きました。

2日目の被爆遺構巡りでは、平和案内人の方の説明を通して、街に残る原爆の傷跡に平和の尊さを改めて実感しました。また、組合員と小学生が折った千羽鶴を奉納し、若い世代の平和への思いを次へと繋ぐことができました。

参加者からは「教科書では学べない実体験で戦争の悲惨を感じた」といった声が寄せられ、改めて平和の尊さを学ぶ貴重な機会となりました。



## 第22回 ロッキー奨学金 授与式 開催報告

2025年7月29日(火)、第22回ロッキー奨学金授与式をALWFロッキーセンターハウスにて開催いたしました。本奨学金は、静岡県労働金庫の会員が拠出した「地域役立資金」(2010年創設)をもとに、県労福協が管理する「人づくり資金」を活用して、将来社会に貢献する人材の育成を目的として2012年度にスタートしたものです。

今年度は、県内8大学から推薦された22名の学生に、1人あたり20万円(返還不要)の奨学金を給付することが決定し、うち17名が授与式に参加しました。今回の

22名を含め、これまでに368名の学生に奨学金を給付しています。

式典では、静岡英和学院大学および静岡文化芸術大学の奨学生が代表として、支援への感謝と今後の目標について謝辞を述べました。

静岡英和学院大学の奨学生は「これまで以上に勉学に励み、社会や人に貢献できるよう努力します」と力強く語り、静岡文化芸術大学の奨学生は「経済的な支援にとどまらず、この支援を自身の大きな励みとして、誠実に学びを重ねていきます」と述べました。

また、共催団体である静岡県労働金庫・増田理事長より激励のお言葉をいただき、続いて県労福協・中西理事長より各学生へ目録が手渡されました。式の最後には、奨学生および関係者全員で記念撮影を行い、盛況のうちに終了いたしました。

物価高騰により学生の生活環境が一層厳しさを増す中、本奨学金の意義はますます高まっており、今後も地域に根ざした人材育成を継続的に支援してまいります。

奨学生からの  
謝辞



奨学生全体  
の写真

# 一般財団法人 静岡県労働者信用基金協会は 創立60周年を迎えました。

静岡県労働者信用基金協会(略称:勤信協)は2025年3月30日に、創立から60回目の記念日を迎えました。2025年6月23日(月)に中島屋グランドホテルに於いて2025年度定時評議員会、理事会を開催し、会議終了後の記念懇親会では、赤池浩章理事長より60周年のお祝い、馬場成樹専務理事より「創立60周年記念誌」を用いて60年のあゆみを紹介しました。また、記念事業として「特定非営利活動法人 フードバンクふじのくに」、「一般財団法人 静岡ろうきん子ども未来財団」、「一般社団法人 静岡県労働者福祉協議会」(国際協同組合年間連事業として)へ寄付金を贈呈しました。

労福協だよりをご覧の皆さんの中には「勤信協っていったいどんな団体?」とか「勤信協って福祉事業団体の一つで名前は聞いた事があるけど、どのような事業を行っているの?」という方も少なからずいらっしゃると推察しています。

今回、創立60周年の原稿依頼をいただきましたので、勤信協の事業目的や内容、設立経過を簡単に紹介いたします。



### ●事業目的



### ~「定款」より抜粋~

#### 第2条 目的及び事業 (目的)

第3条 この法人は、静岡県下の労働者、年金受給者及び個人事業主等(以下「労働者等」という。)の信用力を補完することによって金融の円滑化を図り、もって労働者等の経済的地位の向上と福祉の増進に寄与することを目的とする。

#### (事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 静岡県下に住所又は勤務先を有する労働者等が静岡県労働金庫及びこの法人が別に定める金融機関(以下「金庫等」という。)から融資を受ける場合に、金庫等に対して負担する債務の保証

### ●設立と法人格取得

#### (1)任意団体として設立(1965年3月30日)

静岡ろうきんは1953年に設立され、組織労働者が相互扶助の精神に立脚した労働運動の一環として位置づけられ、着々と前進しましたが、一方で未組織労働者対策は取り残されていました。財團法人の認可を受けるために、県労福協が中心となり県当局と再三にわたって折衝してきましたが、なかなか認可を得ることはできませんでした。そこで静岡ろうきんが1,000万円を出捐し、これを基本財産として「静岡県労働者信用基金協会」を任意団体として設立しました。

#### (2)財團法人格取得(1978年8月1日)

県労福協を中心とした要請活動により、全ての市町村から出捐金を受けることができ、県知事より財團法人として認可を受けることに至り、名実ともに県下未組織労働者の信用力を補完し、金融の円滑化を図るための信用保証機関として発足しました。

#### (3)一般財團法人への移行(2013年4月1日)

公益法人制度改革による法律の施行に伴い、静岡県公益認定等審議会の審議を経て「一般財團法人 静岡県労働者信用基金協会」としてスタートしました。

### ●事業内容

当協会は、中小企業等にお勤めの方々がマイホーム資金や教育資金、マイカー購入資金などで、労働金庫等からローンを利用する際に、個人保証人の代わりをする保証機関です。ローン利用者(債務者)は労働金庫等から資金を借り入れる際、当協会の保証を受け融資を受けます。そして、ローン利用者が、何らかの理由で返済不能に陥った場合には、金融機関から当協会宛に代位弁済請求がされ、当協会が債務者に代わって全額返済(代位弁済)することになります。代位弁済した債権については、当協会が代位弁済した金額の返済を求める権利(求償権)がありますので、個別に債務者と話し合いを持ち、回収を図ることに努めています。



当協会も福祉事業団体の一員として、これからも未組織労働者の暮らしを支えていきたいと思います。今後とも、皆様の一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

# 2025年度「対県要請」7項目提出

8月27日 静岡県庁知事室において鈴木知事に面談し2025年度の対県要請書を提出しました。

新体制となった県政では「幸福度日本一」の実現を掲げて、産業振興、防災対策、子ども・子育て支援の充実などの諸施策に取組んでいる中、静岡県労福協では「安心できる福祉社会」の実現にむけて、労働福祉行政のより一層の充実を目指して、本年は7項目の要請を提出しました。当日は連合静岡も同様に、12項目にわたる制度政策要請を県知事に提出しました。

静岡県労福協からの要請項目と概要は以下のとおり。

## 1.中小企業等の労働者への支援

・中小企業の福利厚生充実に取り組む団体への支援・連携強化

## 2.防災・減災対策

・津波対策の推進

・災害ボランティア受入れのための体制整備

## 3.消費者教育と消費者相談の更なる充実

・若年層への消費者教育の充実

・消費生活相談員資格取得支援の取組継続

・指定消費生活相談員の設置

## 4.食品ロスの削減

・静岡県食品ロス削減推進協議会等の設置

・フードバンク等への支援

## 5.高齢者の孤独・孤立対策の推進

・高齢者孤独対策として見守り取組みをしている団体の支援・連携強化

## 6.労働者協同組合への支援

・労働者協同組合への助成制度創設

## 7.難病患者への支援

・更新手続き負担軽減のため有効期間延長

・難病患者にも障害者手帳同等の支援

・難病患者への減収補助制度の検討

今後の流れは、県の担当部署が対策を検討し、来年度の計画、予算への要否を検討。3月下旬に回答と意見交換が行われる予定です。

県への要請は過去に遡ると、1973年11月12日に「県民福祉行政に対する要望」として県知事宛に提出し、回答書を受け取っていることが事務局で保管してある議案書資料から確認できました。  
[当時の要望]（項目のみ抽出；原文のまま掲載）

一. 65才以上全老人の全医療費を無料にされたい

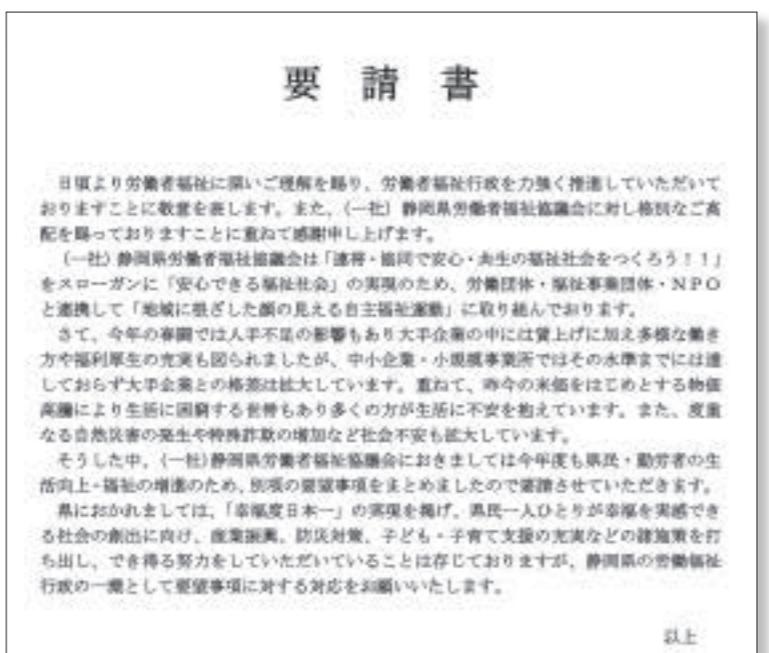
二. 3才以上の全乳幼児の全医療費を無料にされたい

三. 急患対策を至急確立し救急医療センターの増設と公費助成拡大を計られたい

四. 保育所の建設と運営を容易にするよう計られたい

五. 高令者福祉対策を拡充強化されたい

六. 住宅難を早期に解決する住宅政策を確立されたい



半世紀前の要請が現代に生きる我々の生活に当たり前のこととなっているか、より充実したものとなっているか。今年要請した内容が未来の社会でより豊かな暮らしにつながるよう、回答内容を検証し、「安心できる福祉社会」実現にむけ努めています。

# 田方地区退福共活動報告



2025年5月8日(木)に第23回伊豆地域親睦グラウンドゴルフ大会が開催され、田方地区から10名が参加しました。この大会は賀茂地区、伊東地区、田方地区的交流と日ごろの練習の成果を発揮する場として毎年開催をしています。田方地区参加者は賀茂地区や伊東地区のパワーに圧倒されながらも、練習とは違う真剣な雰囲気や両地区参加者との交流をとても楽しみにしており、今年も充実した一日を過ごすことができました。なお、田方地区は会員の減少や高齢化もあり、数年前より幹事地区を免除していただいている。この場をお借りして、賀茂地区、伊東地区的役員や事務局の皆さんには心よりお礼申し上げます。

また、6月11日(水)には定期総会を開催しました。昨年度まではバスツアーを兼ねておりましたが、今年度は地区内にあるホテルで食事や温泉を楽しみながら、活動の振り返りやこれから取り組みについてゆっくりと議論をしました。田方地区はグラウンドゴルフを中心に活動を行っていますが、それだけではなく、多くの会員が参加したくなるような魅力的な活動の企画が喫緊の課題であることを確認しました。また、こども食堂への支援やフードバンクへの協力など社会貢献活動にも引き続き力を入れていくことも確認をしました。

今後も、会員の健康と生きがい作りを大切に楽しく活動をしていきたいと思います。

# 裾野地区グリーン友の会 報告



2025年6月12日(木)豊かな自然あふれる御殿場の山間地にあり、市内を見下ろす高台から富士山の一望できる優雅なイタリアンレストラン「リストランテ・桜鏡」にて、裾野地区グリーン友の会の報告連絡会が開催されました。

2024年度活動報告の中で、長年に渡るエコキャップ回収運動が評価されNPO法人エコキャップ推進委員会より感謝状が贈られたこと、次に会員拡大においては目標5名を大きく上回る11名の会員を新たに迎えることができたという2つの嬉しい報告ができました。

又、2025年度活動計画では通常の行事に加え、来年2月にはスポーツイベントの計画を皆様にお知らせしました。

報告連絡会のあと食事会では、バラが満開のガーデンテラスの奥に位置する場所で、洗練されたイタリアン料理の素晴らしいおもてなしと旬の素材を生かした料理を楽しみ、非日常を体験することができました。

グリーン友の会は女性であればどなたでも加入できます。今年度も会員募集のチラシや口コミなどにより私たちの活動内容を多くの方に知っていただき、会員拡大につなげができるようスタッフ一丸となり会を盛り上げていきます。



**つもる話は  
アフター  
ファイブに。**

**はずむ話は  
ディ  
タイムに。**

働く人に便利な 2つの「相談会」。

**水曜よりみち相談会**  
17:00~19:00  
毎週水曜日 夕方 予約優先

県内(ろうきん)の全営業店で開催中!

ローンのこと、お金のこと。  
ご相談内容が充実。

住宅ローンなど、各種ローンのご相談はもちろん、  
資産運用のご相談もお取扱いします。  
お金のことなら何でも幅広くご相談ください。

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないことがありますので予めご了承ください。  
※2 資産運用のご相談は予約制となります。  
※ いずれの相談会も、一度開催しない日がございます。

〈ろうきん〉が初めての方も大歓迎。ぜひお近くの〈ろうきん〉へ。

お近くの(ろうきん)はこちらから!  
スマホでアクセス!

**R** いつもあなたの目標で  
**静岡ろうきん**

お問い合わせ・ご予約は  
フリーダイヤル 平日 9:00~18:00 インターネットホームページ  
0120-609-123 <https://shizuoka.rokin.or.jp>

たすけあいの輪をひく  
**こくみん共済** coop 静岡支店

社会課題と連動した取り組み活動報告

2024年度も社会課題と連動した取り組みとして、以下の取り組みを実施しました！

**みんなで被災地応援プロジェクト**  
住まいの共済の見積もり1件につき  
100円を被災地で復旧支援活動を行う  
ボランティア(支援)団体に寄付

**こどもの成長応援プロジェクト**  
「こくみん共済  
こども保障タイプ」  
の新規加入1件につき、  
なわとび・ながなわを寄贈！

**保険点検・たすけあいアクション**  
・協力団体や共済ショップでの「保険相談」1回につき50円(オンラインの場合は100円)を寄付  
・「公式アプリ」の導入(マイページ登録とアプリへの初回ログイン)1件につき20円を寄付

2025/8/21 フードバンクふじのくに  
寄付金 52万円

2025/2/7 静川市立大湖小学校  
寄贈数 (10校)  
なわとび 1,990本  
ながなわ 187本

2025/3/18 静岡市立新添小学校  
公式キャラクター  
ピッカくん

2025/2/26 静岡市立中島小学校  
寄贈数 (91校)  
横断旗 9,025本

**7つの交通安全プロジェクト**  
「マイカー共済見積もり」  
1件あたり  
横断旗1本を寄贈！

**こどもの成長応援プロジェクト**  
「こくみん共済  
こども保障タイプ」  
の新規加入1件につき、  
なわとび・ながなわを寄贈！

こくみん共済 coop 静岡支店本部 | 静岡県静岡市清水区東山田町1

静岡

## わたしからはじまる 悲しみを物語るということ



【日時】10/25 (土) 13:30 ~ 15:20  
 【会場】静岡労政会館 6階ホール  
 【募集】200名(申込先着順)  
 【入場】無料  
 【申込】右記QR、電話、FAX、ホームページより  
 【講師】入江杏さん

【プロフィール】文筆家・ケアミーツアート研究所代表・上智大学グリーフケア研究所非常勤講師。世田谷事件被害者遺族のひとり。犯罪被害による悲しみ・苦しみとの葛藤から生き直した体験とともに、「悲しみとともにどう生きるか」をテーマに講演や研修を開催。人生の悲しみや苦しみについて考えたり語ったりする場や、悲しみから再生を模索する人たちのネットワークづくりに努めている。

ライフサポートセンターしづおか中部事務所 TEL 054-270-3963 FAX 054-272-0014



お申し込み

静岡

## 無料法律相談会



法律に関するご相談に弁護士が応じます。相談に関する書類や、相談内容を整理したメモをご用意下さい。(共催: 静岡大学サステナビリティセンター)

【日時】12/6 (土) 13:00 ~ 14:30 ~ 16:00 ~ (相談時間約1時間)  
 【会場】ALWF ロッキーセンター(静岡県労働者総合会館3階)  
 【募集】各時間2組計6組(予約制・申込先着順)  
 【相談】静岡大学法科大学院元教授と同大学院出身の弁護士  
 【申込】電話にて

ライフサポートセンターしづおか中部事務所 TEL 054-270-3963

# 2025年度 静岡福祉大学「寄附講座」

## 今年も各事業団体の職員が大活躍!!

2024年度より始まった静岡福祉大学(焼津市)での「寄附講座」が今年度も無事終了しました。今年度から「一般財団法人静岡県年金福祉協会」も加わり、寄附講座の意義である「働く意義や日常生活を送るまでの知識」の習得がさらにグレードアップし講義がスタートしました。

今年度は、静岡新聞に基礎知識習得の必要性を取り上げて頂きました。また、コミュニティFM YAIKU「RADIO LUSH」に福祉基金協会 角山理事長(連合会長)が出演し私たちの活動を紹介しました。

昨年度よりも受講する学生も増え、今後、講義を積み重ねて行くことで、学生たち、そして講師とともに成長していきます。読者の皆さん、陰ながら応援よろしくお願いします。

静岡福祉大学  
増田樹郎学長

コミュニティFM YAIKU  
「RADIO LUSH」  
番組名 / 午前と午後の架け橋  
「エムスター」にゲスト出演  
パーソナリティ 海野圭子  
福祉基金協会 角山理事長



※「寄附講座」とは、民間等の寄附に基づき、大学と連携し企業や組織から寄付された資金や人材を活用し、学生に社会人としての基礎を学ぶ事を目的とする。  
 ※本講座は、2024年度前期(15回)より開講し、今後、継続的に実施、学生の単位取得となる。



動物学者の今泉忠明さんを招き、いきものの進化の不思議と魅力についてお話しいただきました。「ざんねんないきもの事典」は今年、シリーズ第10弾が刊行され、これらを監修した講師のお話は、貴重な機会として受け入れられました。読者であるお子さんの参加も多く、興味深い話題が次々と飛び出し、会場はとても明るい雰囲気に包まれました。講師は、富士山麓での調査活動も行っており、その中の話も紹介されました。

●電話でのお申し込み・お問い合わせは、平日9時~17時で承ります。●受付は先着順で、募集に達し次第終了します。●取得した個人情報は、講座の運営にのみ使用いたします。●災害その他やむを得ない事情により、中止とさせていただく場合があります。



日常でおこるトラブルや悩みごと  
解決に向けて一緒に考え支援します

暮らしなんでも相談・ロッキーカレッジの情報はこちら。

相談時間 / 平日 9:00~17:00

東部事務所 ☎ 055-922-3715  
 中部事務所 ☎ 054-273-3715  
 西部事務所 ☎ 053-461-3715



ライフサポートセンターしづおか

検索

### ●「ALWF(アルーフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、  
お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先  
 公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会  
 ALWFロッキーセンター

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県労働者総合会館3階  
 TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326



ALWF ロッキーセンター



# フードバンクふじのくに活動報告

いつもフードバンク活動へのご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。早いもので2025年度も半年が経過したところではあります、活動についてのご報告をいたします。

まずはユーコープ様、こくみん共済 coop 様より毎年いただいております寄付金につき、贈呈式を行いました。毎年このようなご寄付をいただけることにつき感謝を申し上げますとともに、現在の活動状況を皆様にお伝えしていけるように努めてまいりたいと思います。

そして、8月に開催しました夏季フードドライブにつきましては、皆様には多くのご協力をいただき、誠にありがとうございました。現在は仕分けの準備の真っ最中となります、今回も、140名ほどのボランティアさんのお力を借りることができ、9月11日（木）からの仕分けに臨むことになります。途中経過によると、物価高騰やコメ不足の影響が依然として大きいようで、食品の集まり具合でいうとかなり苦戦をしているとの報告をいたしています。

さて、昨年度から続くこの物価高騰・コメ不足の影響を受けることで、食品寄贈は減少し、いっぽうで生活に困り食料支援を望む方は増加し、フードバンクとしては非常に苦しい時期を迎えております。

私たちは①政府備蓄米の寄贈申請を行う②イオン・マックスバリュ東海でのフードドライブ開始③国連が定めた国際協同組合年としてフードバンクの周知等を行うことにより、なんとか食品が確保できるよう努めます。また、生活に困っている方々への支援に関しては、行政・社会福祉協議会・食支援団体との連携を深め、ネットワークを構築して、それぞれのニーズにお応えできるよう、活動してまいります。

厳しい状況となり、皆様のご協力が頼りとなります。引き続き、皆さまのご支援をいただけますよう、よろしくお願ひいたします。

## つづけるSDGs はじめるSDGs



「持続可能な社会のために ナマケモノにもできるアクションガイド」（国連広報センター）にある行動例（レベル1～4）にあわせて紹介します。読者の方からの取組みも紹介します。



**【読者の方からのご紹介】**  
松市N・Kさん（イニシャル）  
<アクション>家の窓の外にすだれを設置。太陽光の熱が遮られたため、エアコンの温度1度低くすることができました。少しがら省エネに貢献してます。



**【アクションガイドブックからご紹介】**  
使わないものは寄付しよう。地元の慈善団体は、あなたが大事に使っていた衣服や本、家具に新しい命を吹き込んでくれるはず！



**【読者の方からのご紹介】**  
静岡市アイリスさん（ニックネーム）  
<アクション>ミントやハーブをベランダで育て、お茶やおかずにプラスし、清涼感アップと塩分を控えること健康生活することでエコ。



**【読者の方からのご紹介】**  
島田市I・Yさん（イニシャル）  
<アクション>職場で出した香典返しについては、フードバンクに寄付しています。個人の冥福を祈るとともに、感謝の気持ちもつようとしています。

あなたが取り組んでいる身近な SDGs の活動をご紹介ください。

寄稿いただいた方の中から掲載させていただいた方に粗品をプレゼントさせていただきます。

あてはまると思われる「レベル番号(1～4)」と「アクション」(40文字程度)をハガキ・FAX・e-mailのいずれかでご応募ください。

掲載にあたっては、市町村名とイニシャル（あるいはニックネーム）で紹介させていただきます。

■締切日 2025年11月28日(金) [消印有効]

■記載項目①お名前②電話番号③郵便番号と住所④「レベル番号(1～4)」⑤「アクション」⑥ニックネーム

応募先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 「県労福協だより編集係」FAX 054-273-3110

アクション、レベル番号はメッセージにお願いします。

応募要領



応募する  
をクリック

E-mailは労福協ホームページの  
「応募する」をご利用ください。

# 静岡ユニオントラベルに ご相談ください！

ご予算・ご要望等、お気軽にご相談下さい。見積もりから予約・当日の段取りまでお手伝いします。

団体旅行  
レク・行事

旅

宿泊会議  
視察研修

旅行プラン宿泊先手配

団体  
旅行  
宿泊  
プラン  
ANA  
JTB

ギフトカード

三井住友カード VJAギフトカード

UC ギフトカード

ジェフグルメカード

QUO カード

リンヘルカタログギフト

ネットでカンタン！  
旅のご予約はこちら



または

ユニオントラベル 検索

お弁当  
手配

東海軒  
しづきゅう  
天神屋  
竹醉  
自笑亭  
竹泉

損害保険

自動車保険 火災保険

傷害保険  
レクリエーション

(株)静岡ユニオントラベル

〒422-8067静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F

TEL 054(203)6877(代)

静岡労働会館登録業者第2-308号

FAX 054(203)6878

<http://www.union-travel.co.jp>



# 運動継承 シリーズ

## 不易流行

不易流行とは…変わらないもの(不易)と変わるもの(流行)のバランスを重視する考え方です。変わらない価値を追求し、時代・情勢に柔軟に対応していくことです。

先人の役員、関係者の方々から当時の逸話、労福協活動との出会い、印象的な経験・活動、現役を退いてから見た労福協活動、今後の期待等々、助言、ご意見を伺っていきます。読者の皆さん、現在の活動の新たな気づきのきっかけづくりをコンセプトにタイトルを「不易流行」として連載していきます。「不易流行」第2弾の登場は金指敦之さんです。

今回は、労働金庫から県労福協の勤務開始前後の振り返りを語っていただきました。

### 労働金庫勤務時代(労福協着任前)の労福協イメージ

静岡労金(以降「ろうきん」)の支店長は、各地区労福協活動の事務局次長としての役割を担当します。地域や地区の課題を市町への行政要望としてまとめることは大きな仕事でした。各自治体との労働者住宅融資制度(協調融資)の維持、拡大(融資枠)を毎年要望項目に盛り込み、事前に何回も行政担当課と事前折衝や下打合せしたことが思い出されます。この様に労福協活動はろうきん支店長がその地域で働く人たちが安心して生活できるように努めることが重要なミッションととらえていました。

### 県労福協の仕事に就き、あらためて印象が違っていたこと

県労福協は地域・地区労福協のとりまとめ役と認識していましたが、実際は各事業団体、関係団体(ろうきん、全労済[現こくみん共済coop]、生協連、連合など)、県行政及び各市町の所轄の部署、NPO、消費者団体等々と幅広く連携する必要があり「労働者福祉」から更にウイングを広げた「社会運動」のコーディネーターとしての重責を改めて知ることになりました。

その中で、見えてきた・感じたものは…

諸先輩方が営々として繋いできた歴史の重みを感じるとともに、自分が更に歴史を繋いでいく、その責任を日々感じながら県労福協が掲げる「安心と共生の福祉社会づくり」のための「旗振り役」にひたすら徹していかなければと強く感じた次第です。

### 歴史をつなげる役割を強く思った活動

#### ～フードバンクふじのくに設立～

フードバンクふじのくにを立ち上げる際、県内の各地域・地区労福協や労働団体、退福協、グリーン友の会などに設立の趣旨説明、協力要請のために訪問を繰り返しました。「今の世の中、飯も食えないやつなんかいるのか?」「素人が食べ物を扱って大丈夫か?」「上手く行くはずがない!」…厳しいご意見を各所で受け、心が折れそうに何度もなりましたが、設立に燃える10を超える団体の思いを胸にフードバンクふじのくにの設立承認を県労福協定期総会で取り付けること

カネザシ アツシ  
金指 敦之 氏



2010年4月 静岡県労働金庫より静岡県労働者福祉協議会へ出向／同年6月(一社)静岡県労働者福祉協議会専務理事に就任／2016年6月 静岡県労働金庫へ帰任 2021年3月 静岡県労働金庫を退職。  
現在は町内の区長、区長会会計、福祉推進会広報委員長など多方面の地元の活動で活躍中。  
家庭ではお酒のつまみを手始めに夕食調理担当として料理の腕を振るっている。カレーライスはお孫さんに大好評でリクエストが多いとのこと。最近のマイブームはサイクリングで、訪問先で撮った「映え」写真をSNSに掲げています。  
座右の銘: ろうきん統括部時代の営業改革に取り組んだ時の合言葉「見方を変え」「やり方を変え」「意識を変えて」「行動し」「習慣化する」…現在は町内会の活動時にも意識している言葉

# 人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.58

ナカダ リョウ  
中田 亮

志太地区労福協 事務局長  
赤阪鉄工所労働組合/書記長

- ①趣味:野球、スノボー、ゲーム
- ②モットー:何事も諦めが肝心
- ③最近感動したこと:野球をやっている息子が練習試合で初ホームランを打ったこと
- ④最近失敗したこと:ここ最近大きな失敗はしていない…と記憶しています

ることができ、自分自身非常に勉強になったことと、何かお手伝いをしたいという思いがこみ上げてきました。食育と社会貢献を兼ねた、いい体験ができたと思います。

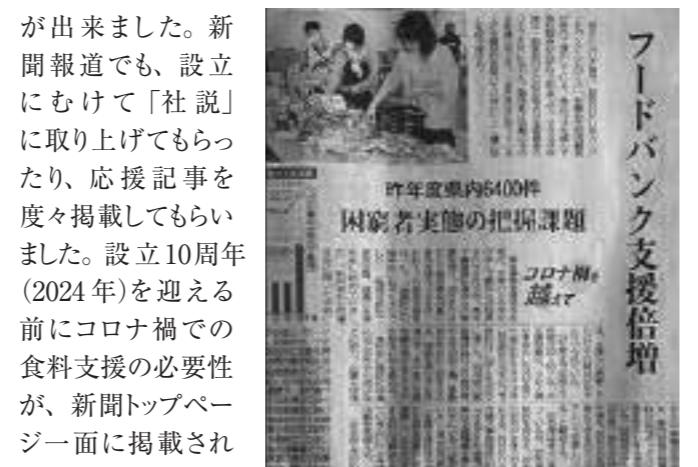
ただ、初めてで手探りだったこともあり、1組につき2畝分振り分けられ、大量の収穫となつたため、ご近所さんに配っても約2ヶ月間じゃがいも料理が続き、しばらくじゃがいもは…という状態になつたこともいい思い出です。

その他、毎年、藤枝市と焼津市の市長に、会員組合員とその家族より困ること等の声を集め、行政要望として提出しています。今年は8月26日に藤枝市長へ労働者の思いを届けてきました。少々厳しいことも言わましたが、労働者の生活環境が少しでも改善されるよう引き続き取り組んでいきたいと思います。



他にも親子でのふれあいとして、現地集合現地解散の『富士サファリパークの旅』を昨年11月3日に開催し、多くの会員家族が楽しいひと時を過ごしました。私も家族と一緒に参加し、動物とのふれあいを子供以上に楽しむことができました。今年も11月9日に開催を予定しています。

労福協の活動に参加してから新しい出会いや新しい体験があり、たくさんの刺激をもらっています。今後も労福協の活動を通じ、共助の輪を広げていきたいと思います。地区ごとに活発な活動をして、労福協を一層盛り上げていきましょう。



が出来ました。新聞報道でも、設立にむけて「社説」に取り上げてもらったり、応援記事を度々掲載してもらいました。設立10周年(2024年)を迎える前にコロナ禍での食料支援の必要性が、新聞トップページ一面に掲載された時はフードバンクが社会に認知され、定着していると感じ、創設時の苦労を思い返し、感慨深いものがありました。

### 県労福協の活動として常に心掛けていたこと、大切にしていたこと

取り組み方針を決めて活動の主体はあくまでも地域・地区労福協、各福祉事業団体です。県労福協は事業実施の責任者ですが、各現場活動がスムーズに営めるよう頼れるサポート役になろうと常に現場とのコミュニケーション作りを大切にしてきました。

県労福協理事会の後に実施される幹事会では幹事をグループ分けし、県労福協の各役員がそれぞれのグループに入り、理事会決定事項について幹事からの意見、質問に答えることなどの対応をし、十分納得して取り組みを実行してもらえるよう、丁寧な会議運営を心掛けました。



グループに分かれ意見、質問に応える吉岡理事長(当時)

## 北駿地区労福協

# 富士山一斉清掃(御殿場口・須走口)に参加しました。



当日の富士山五合目付近は、平地よりも若干気温が低い程度で涼しいことはなく、また参加者の多くは運動不足のため、富士山の勾配に息をあげながら約1時間活動に専念しました。

ごみの量は日ごろのボランティア活動のおかげで多くはありませんでしたが、外国人を含む登山者に対して、活動の意義を見せる良い機会となりました。登山者や山小屋で働く方との挨拶や感謝の言葉をいたくなどにより、大変清々しい気持ちの中で活動を終えることができました。

次年度以降もこの活動を続けていきたいと考えています。



2025年8月23日(土)に、富士山の登山口の中当労福協のエリアである「御殿場口」と「須走口」の二手に分かれて、子どもを含む25名の参加者で、五合目付近から六合目の途中までの登山道ならびに五合目までの道路脇の清掃を行いました。

当労福協は、「富士山をいつまでも美しくする会」の会員となっており、他の会員と清掃場所を分担しながら年1回の清掃活動に参加しています。

## 清水地区労福協

# 「労組対抗!! ボウリング大会」を開催

毎年、親睦交流活動として、ボウリング大会を開催しています。今年度も14会員より、20チーム、60名が参加しました。冒頭、小泉会長より、ボウリングを楽しみながら、他の労組の方々と交流を深めて、今後、困ったときなどに助け合うことができるよう、繋がりを作っていくことを呼び掛けスタートしました。

賞品は、優勝、準優勝から5位まで、そして、飛び賞、BB賞、BM賞を用意し、皆さん優勝を目指して、怪我の無いように安全第一でプレーしました。

参加者のなかには、普段の練習の成果を発揮したり、ストライクを出した時に普段では見ることができない笑顔やガッ



ツポーズが出たり、チームで気合を入れるために円陣を組み掛け声を掛けたりと、皆さんそれぞれ楽しむことができました。

最後に、坂崎副会長より、今後予定するテーブルマナー講座などの各種イベントにも多くの方々の参加をお願いし、引き続き、会員相互の横の繋がりを更に深めていくことを呼び掛け終了しました。



「幸せを支え合う社会」の実現のために福祉基金協会ではNPO団体との新たな活動を模索しています。労福協会員の皆様にNPO組織により身近に感じていただくために、中間支援団体の紹介に基づいてNPO団体の活動を労福協により掲載しています。

## 静岡市清水市民活動センター&NPO法人NPOサポート・しみず

静岡市清水区港町にある静岡市清水市民活動センター(活動センター)は、NPO法人NPOサポート・しみずが静岡市から指定管理を受けて運営している、市民活動の拠点です。NPOや市民活動団体の活動のほか情報交流や協働の場として年間約2万人弱が利用しています。

地域課題が複雑化する中で、複数の団体が連携して課題解決に取り組む動きが広がっています。その一例として、当法人と市民活動センターが「清水おやこ劇場」と「静岡県労働者福祉協議会(労福協)」をつなぎ協働があります。

清水おやこ劇場は、子どもたちに夢や勇気、やさしい心を届ける活動を50年以上続けてきましたが、会員数の増加や認知度の向上が課題となっていました。一方、労福協は金融業務に加え、地域社会への貢献の機会を求めていました。

両者は互いの活動を理解し、それぞれの専門性や経

験を活かした協働が始まりました。現在もその活動は継続しており、関係性はさらに深まりつつあります。

こうしたつながりは一度限りのものではなく、継続的な対話を通じて育むことが重要です。今後も地域の多様な団体がつながり合い、協働によって新しい価値を創出していくことが期待されています。

各団体の詳細はHPよりご覧ください。



おとな子どもと一緒にステージを楽しむ  
静岡市清水市民活動センター  
センター長 木村 精治



## 地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主 催	備 考
10月	4	土	9:00~	パークゴルフ大会	富士山樹空の森 パークゴルフ場	会員構成員とその家族	裾野地区労福協	お問合せ先 裾野地区労福協 ☎059-919-2996(曜日月・水・金)/時間 9:00~13:00)
	4	土	10:30~ 12:30	親子ふれあい大会	はままつフルーツパーク ときのすみか	会員とその家族	浜北・天竜・北遠地区労福協	お問合せ先 浜北・天竜・北遠地区労福協 ☎053-545-9225(曜日 月・水~金)/時間9:00~12:00)
	11	土	9:00	長泉花いっぱい俱楽部	静岡がんセンター 周辺道路	会員・無料	長泉花いっぱい俱楽部	お問合せ先 三島地区労福協長泉支部 ☎055-955-7670(月・水・金)/10:00~14:00)
	18	土	9:00	カーブミラー清掃活動	掛川市内	参加資格:会員 参加費:なし	掛川地区労福協	お問合せ先 掛川地区労福協 ☎0537-61-2122
	19	日	9:30~ 15:30	はままつ労福協まつり	浜名湖ガーデンパーク	特になし、無料	浜松市労福協	お問合せ先 浜松市労福協 ☎053-465-1155(曜日月~金)/時間10:00~16:00)
	25	土	9:00	ソフトボール大会	大東総合運動場	参加資格:会員 参加費:あり	東遠地域労福協	お問合せ先 東遠地域労福協 ☎0537-61-2122
	25	土	8:30	ソフトボール大会	田町スポーツ広場	地区労福協の会員・家族 参加費:1チケット4,000円	静岡地区労福協	お問合せ先 静岡地区労福協 ☎054-269-4628(曜日:月・水・木)/時間9:00~13:00)
11月	1	土	11:45~ 15:00	ボッチャ交流会	浜北体育館	会員とその家族	浜北・天竜・北遠地区労福協	お問合せ先 浜北・天竜・北遠地区労福協 ☎053-545-9225(曜日 月・水~金)/時間9:00~12:00)
	2	日	9:15	親子ふれあい サツマイモ掘り	赤ずきんちゃんの おもしろ農園	参加資格:会員 参加費:あり	掛川地区労福協	お問合せ先 掛川地区労福協 ☎0537-61-2122
	12	水	18:30	文化講演会	掛川市生涯学習センター	参加資格:整理券保有者 参加費:なし	東遠地域労福協	お問合せ先 東遠地域労福協 ☎0537-61-2122
	15	土	9:30	教育・進学 知・得セミナー	ろうきん静岡中央支店 3階大会議室	静岡地区労福協 参加費:無料	静岡地区労福協	お問合せ先 静岡地区労福協 ☎054-269-4628(曜日:月・水・木)/時間9:00~13:00)
	22	土	9:00~	クリーンキャンペーン	裾野市全域	会員	裾野地区労福協	お問合せ先 賀茂地区労福協 ☎055-29-6116 伊東熱海地区労福協☎0557-36-2655
12月	6	土	終日	東京上野バスツアー	上野動物園ヒューリ	会員・家族・有料	伊豆地域労福協	お問合せ先 三島地区労福協 ☎055-955-7670(月・水・金)/10:00~14:00)
	6	土	9:30	第7回綱引大会	東芝テック(株)三島工場体育馆	会員のみ、参加費あり	三島地区労福協	お問合せ先 三島地区労福協 ☎055-955-7670(月・水・金)/10:00~14:00)
	13	土	9:00	クリーンキャンペーン チャリティー・親睦 ボウリング大会	掛川市内	参加資格:会員 参加費:なし	連合静岡東遠地協 東遠地域労福協	お問合せ先 東遠地域労福協 ☎0537-61-2122
	17	水	受付 17:45	労働文化講演会 講演者 ペナルティヒデ	プラザボウルアビア 月見の里学習館 うさぎホール	地区労福協会員 参加費:1チケット5,000円 無料 入場整理券あり	静岡地区労福協 中遠地域労福協	お問合せ先 静岡地区労福協 ☎054-269-4628(曜日:月・水・木)/時間9:00~13:00) お問合せ先 袋井地区労福協 ☎0538-45-1221(曜日月・火・木)/時間9:00~13:00)

## (一財) 静岡県年金福祉協会主催 2025年度市町年金セミナー開催スケジュール

開 催 日	開 催 場 所	共 催・協 賛 団 体
2025年 11月 9日(日)	静岡市 清水テルサ	【協賛】(公財)静岡市勤労者福祉サービスセンター「ジョイブ静岡」
2025年 12月 7日(日)	掛川市 生涯学習センター	【協賛】(一財)小笠掛川勤労者福祉サービスセンター「OK!ワーク」 【協力】掛川市
2026年 1月 18日(日)	藤枝市 BiViキャンセミナールーム	【共催】藤枝市【協賛】(一財)藤枝市勤労者福祉サービスセンター「サポートふじえだ」

○ 参加費:無料 ○ 開催時間:各会場、午前10時~12時  
○ 申込先:(一財)静岡県年金福祉協会 TEL 054(251)2767

※開催予定は、会場の都合等で変更になる場合があります。  
会場毎、定員になり次第、受付を終了します。

## 「最低賃金」って知っています？ こちらで答えが見つかります

静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
**Worker's Library**  
[ワーカーズライブラリー]

<https://workers.library.com/>

在ります！… 労働組合の研修用教材もダウンロードして自分たち組織用にアレンジできるサイト在ります

階層別研修用教材 を検索

PC、スマートフォンどちらでも見やすく使いやすいサイトです。



# 読者のページ

■表紙から季節を感じる毎号。今年の初めはなかなか蝉の声に遭遇しませんでしたが、最近になっては、結構聞くようになりました。気候の変動がここ最近すさまじいですよね！？ 富士宮市 日高様

■先月の『広島の記憶の音楽』とても良かったです。孫との広島原爆ドームの旅行の数日前のコンサートで改めて「平和と命の大切さ」を孫にも伝える事が出来ました。ありがとうございました。 静岡市 篠原様

■職場で配布されるため毎号欠かさず拝読しております。安心・共生の福祉社会をつくる一員として、フードバンクなど自分でも協力できそうなことから少しづつ活動したいと思います。 浜松市 林田様

■つづけるSDGsはじめSDGsを読んで、自分にもやれることができたくさんあることに気が付きました。副次的な効果も参考に自分なりのSDGsと素敵な効果を発見できれば良いと思いました。 浜松市 佐野様

■春号・夏号と楽しみに読ませて頂いています。先日、フードバンクに届けに行ったら、BOXにあまり入りていなかったです。物価高騰はいろいろなところにえいきょうしているのかな？サファリパークも行きました。(キンやぞうのかわいい動物の写真を載せて送って頂きました) 藤枝市 梅藤様

**労福協のホームページ**  
\*クイズの応募やご意見等の投稿ができます  
<https://shizuoka-rofukukyo.jp>

静岡県労福協

**労福協のブログ**  
\*営業日は毎日アップしています。  
検索サイトはこちらから  
こちら黒金町

Present あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。掲載させていただいた方には粗品をプレゼント！

あなたも  
**QUO  
カードを  
ゲットしよう！**

ホームページからの  
応募も可能です

- ①「くみん共済 coopの2025年度推進活動計画・事業計画のテーマ「新しいたすけあいの“創造”と“実践”で高める組合員体験は？」  
A: BMX B:FAX C:CX
- ②人物登場の志太地区労福協 中田事務局長が紹介された農業体験で作った穀物は？  
A:さつまいも B:タロイモ C:じゃがいも
- ③静岡ろうきんの災害復興応援定期預金の名称は「〇〇〇のあかり」。  
〇〇〇に入るひらがなは？

答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。  
正解者の中から、抽選で5名様にQUOカードを差し上げます。また、  
ご意見・ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方にもQUOカードをプレゼントします。

■締切日 2025年11月28日(金)まで [消印有効]  
■記載項目 ①お名前 ②電話番号 ③郵便番号と住所  
④クイズの答え ⑤メッセージ

応募先 **〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1**  
「県労福協だより編集係」FAX 054-273-3110

## 富士宮地区労福協事務所の紹介

・住所:富士宮市弓沢町150 富士宮市役所内地下1階  
・電話:0544-24-6029 FAX:0544-29-6677  
・所在地案内:ろうきん富士宮支店より徒歩2分  
JR富士宮駅北口より東方面へ徒歩10分  
(駐車場の有無)富士宮市役所駐車場を利用  
・事務所の開いている曜日:月曜日～木曜日 時間:9:00～12:00  
富士宮市勤労者共済会(ハピネスふじやま)様と共同使用しており、活動の相互支援や情報交換を適時行うことができます。地区労福協の他、退福共の事務作業に使用されます。



## 掛川花鳥園 前売券特別販売のご案内

好評につき 第2弾

販売期間 2025年7月1日(火)～2026年1月30日(金)

販売価格	大人(中学生以上)	通常1,800円▶ 1,600円
	小学生	通常900円▶ 800円
	幼児	無料

えさ券(100円)  
1枚付

\*前売券の有効期限:2026年3月31日(火)

営業時間 9:00～16:30 (最終入園16:00) 休園日 第2・第4木曜日 (毎日常日は休日)

チケット販売料金のご相談は、静岡ユニオントラベルへご相談ください。  
お問い合わせ:TEL.054-203-6877 お申込み:FAX.054-203-6878  
請求書・前売券を同封して組合事務所へお送りいたします。  
前売券10枚以上でご注文の場合は送料無料です。  
10枚未満でのご注文も可能ですが、送料500円がかかります。

組合名  担当者名   
組合住所   
電話  チケット枚数  大人(中学生以上)  枚  
FAX  小学生  枚

## お住まいの地盤診断サービス

くみん共済 NEWS

くみん共済 coop 公式キャラクター ピットくん

無料 登録不要

地震の揺れ・液状化・浸水の可能性など、すぐわかる

たすけあいの輪をむすぶ くみん共済

静岡県労福協  
(静岡労働者住宅扶助組合)

「くみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献すること目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



## 災害復興応援定期

# きぼうのあかり



あなたの定期預金で復興を支援しませんか？

皆さまのお力添えは、被災地が  
再び立ち上がる希望です。

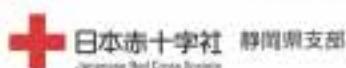
あたたかなご支援をお待ちしております。

### 災害復興応援定期 一寄付金の流れー



日本赤十字社 静岡県支部  
Japanese Red Cross Society  
特定非営利活動法人  
静岡県ボランティア協会  
Shizuoka Prefecture Volunteer Association

皆さまからお預かりした定期預金の利息の一部は、  
以下の2団体へ寄付いたします。



赤十字は国内外でさまざまな  
災害救護業務を行っています。

日本赤十字社は、地震や台風等の災害が発生した際、被災者を対象して医療救援活動を実施するほか、救援物資の配布、ボランティア活動等を行います。また、日頃から災害の発生に備え、地域住民の方が自らの力を發揮し、被災に伴う心身の苦痛を軽減することを目的に、赤十字効率セミナーを開催しています。



特定非営利活動法人  
静岡県ボランティア協会



#### 災害時のボランティア受け入れ活動資金

被災地の状況を把握するための先遣隊の派遣や同僚料の賃上げなど、該当事ボランティアを受け入れるために必要な活動資金です。直接受災地に自向くことはできないけれど、被災地の復興を応援したい、「被災された方々の後に立ちたい」といったあなたの方もいるかもしれません。

静岡県ボランティア協会は社会の様々な問題や課題に対し、市民自らが主体となっており組むボランティア・市民活動を推進するため、1977年に誕生しました。「誰もが安心して暮らせる社会」を目指し、個々の力をさらに大きな力へと変えていく「中間支援機関」として活動しています。



商品の制度概要や金利等は店頭チラシにてご確認いただけます。



平日 9:00~18:00 フリーダイヤル

**0120-609-123**  
▶音声ガイダンス番号「3」を選択ください

店舗・ATMの  
検索はコチラ!



静岡ろうきん

ホームページ

静岡ろうきん

